

## ☆はじめに☆

まだ寒い日が続いています。しかし春の足音が少しずつ大きくなってきたような気がします。とうとう今回の園日より、27年度最後となりました。一年って本当に早いですね。年長組は卒園までのカウントダウンが始まりました。4年間、3年間の園生活の中で沢山の友達を作っていっぱい遊んだことと思います。中には一緒に遊びはしていないけど憧れている友達がいたり、少し手助けが必要な友達に自然に手を貸す子どもがいたり・・・沢山の友達と接して、沢山の経験が出来たと思います。それらの中では楽しかったことばかりではなく辛かったこと、我慢したこと、泣いてしまったこと、けんかしても仲直りできるようになったこと等…それら一つ一つがこれからの子どもたちの成長のための栄養になり、心身共に大きくなっていくのかなと思います。先日蒔田小学校の一年生と交流がありました。子どもたちは少しずつ小学校生活のイメージがわいているようです。年中、年少組は4月から一つずつ進級します。新ミント組さんは今やすっかり「先輩」の顔になっています。それぞれ進級する自覚が少しずつ芽生えているようです。きっとこれから入園してくる友達に優しく接してくれるものと期待しています。園として今年度の大きな行事は卒園式を残すばかりとなりました。一年を通じて保護者の皆様には様々なご協力を頂きました。心より感謝いたします。ありがとうございました。来年度も子どもたちの絶え間ない笑顔と歓喜に満ち溢れた保育園で有り続けたいと思っています。

# FootmarkLetter, 3 March

## ☆調和のある子育て☆

大自然は、季節に似合ったきれいな花を咲かせます。でも、それに逆らって、春に撒く種を秋に撒いたりすると、芽は枯れてしまいます。子育ても、その「今」のタイミング（調和）にどう向き合っていくかがポイントとなるのではないのでしょうか。そのタイミングを「まあいいか」とズルズルやり過ごすと、のちに不調が生じます。1歳の時は1歳なりに人間としての「土台づくり」2歳の子にはその子にふさわしい、調和のあることを考えて接してあげなければなりません。新聞広告などで、「1歳は記憶のチャンス」「4歳からではもう遅い」といったチラシ（情報）を見かけると慌てて高い教材費を払ったり、塾に通わせたりと忙しく走り回っているお母さんもいます。何でもかんでも与えればいいというものではありません。3歳は3歳の器でしかないのです。一升瓶には一升の水しか入りません。大切なのは生まれ出たからの親子関係をいかに調和のあるものとするかです。望ましい親子関係がその子の人間としての大きな土台となります。「三つ子の魂百まで」です。お母さんのお乳が張ってくると赤ちゃんがお腹を空かせて泣きだします。このタイミング、調和の時を逃さないことです。ポイントを外した子育ては、のちに不調が出てきます。「親」という漢字は立木を見ると書きます。立木は月日を重ねるとどんどん大きくなり、成長につれてすべてを見渡すには少しずつ離れていかなければなりません。子どもの成長に伴った親の距離感の保ち方が重要になってきます。

（一部引用・内田玲子著；気づけばまだ間に合う）

## 行事予定

- 2日（水）卒園遠足（ミント組）
- 3日（木）ひなまつり
- 9日（水）乳児身体測定
- 10日（木）幼児身体測定
- 11日（金）避難訓練
- 19日（土）卒園式（別途案内します）
- 23日（水）誕生会（お別れ会）
- 24日（木）防犯訓練（井土ヶ谷保育園）  
（ミント組）

## ☆行事関係の補足周知☆

- お別れ遠足（2日）  
卒園児のみ参加する遠足です。電車2本を乗り継いで「アースプラザ」へ出かけます。（本郷台駅）お弁当、水筒の用意をお願いします。
- 卒園式（19日）  
詳細は別途お知らせしますが、ミント組のみみんなの卒園をオリーブ組のみんなが参加してお祝いします。土曜日ですがオリーブ組は登園をお願いします。
- ◇入園、進級式は4月1日（金）に行います。

## ☆3月職員研修☆

- 4日（金）南区看護師技術向上（河村）